

タウンミーティングを開催

11月から3回にわたり開催し、延べ42人の参加がありました。参加者と意見交換を行い、多くのご意見やご要望がありましたので、主な内容をご紹介します。

①今後の小中学校の在り方について

- 意見・子どもの人数減や施設の老朽化で義務教育学校が必要。
・学校は一校とし、最も経費のかからない方法で。新しい訓子府中学校の校舎をベースにすべき。
・将来的に小中一貫校を考えるなら、早く小学校の統合を。
・児童数の減少に間に合うように、子どもや保護者の意見を尊重して進めてほしい。

回答・平成30年実施アンケートでは、統合と存続が50%ずつ。居武士小学校後援会と話し合い、地域への説明も実施。一定の方向性が出てきており、子どもの人数減に伴い、小学校統合を視野に入れて協議している。

意見・小中一貫校を新しく建てるのか。

回答・資材高騰により、新築ではなく既存の校舎改修を含めて検討。中学校の校舎をベースに改修、増築する可能性がある。意見を聞きながら学校の在り方の計画を作っていく。
・来年度に外部の専門家も入れて検討を進め、基本計画の段階で住民や教職員の声を聞きたい。

意見・中学校は使いづらいので、方向性が決まれば、早期に生徒や教職員からも意見を聞いてほしい。

回答・現状の中学校の構造で懸念している部分はある。技術的に可能か専門家の話も聞きたい。

②公共施設などの使用料について（温泉保養センター入浴料・牧場使用料）

- 意見・他市町の温泉料金も高く、値上げは仕方がない。
・公衆浴場料金並みが妥当では。町外利用も多く、金額に差を付けて良いと思う。
・町内と町外の料金を分けるのは無理、差を付けることなく他市町の温泉料金並みで構わない。
・財政健全化から値上げは必要。料金は町内外で証明の手間など考えれば金額差は必要ない。

回答・昨年度利用者のうち町民が6割。そのうち約3割が高齢者割引のことぶき券を利用。
・金額を分ければ、安くなる町民が証明を出す必要があり、かえって負担になる。

意見・以前利用したときに、常連ではない客に対する視線や行動が気になった。

回答・お客さんのモラルにもよるが、「マナーを守りましょう」という注意書きはできると思う。

③（仮称）まちづくり会社設立について

- 意見・訓子府を知ってもらうことが大事でぜひ成功させてもらいたい。外部に丸投げしないように。
・町からの出資のほか、出資金として一口5万円は個人にはハードルが高いのでは。

回答・出資金は一口1万円に修正を考えたい。町民や企業へ事業内容を2月に説明し募っていききたい。

意見・ワイン事業は、地域のバックアップが必要。町でやる場合、収益化はどのように考えるか。

回答・ワイン単体ではなく、ワイン作りを通して町に来てもらう。ファンを増やしてから収益化を考えていきたい。一緒にまちづくりを進めていくという思いで応援してもらいたい。

意見・株式会社でのネーミングが気になる。インパクトがないと思う。

回答・「ぶ」とは何？と思ってもらうことが狙い。話題性があると考えている。

④総合計画町民アンケート集計の概要について（10月実施の結果速報版）

意見・回収結果は、前回より20%程度回答率が落ちている。町としてどう捉えているのか。

回答・今回はインターネットでの回答に重きをおいたが、半分以上が60歳以上の回答者。課題として若い方の回答が比較的少なく、次回はやり方も含めて検討が必要と感じる。

意見・北見市の公共施設などの値上がりで札幌市への転出など、ここ1～2年で増えている。町にとってチャンスと捉え、町外からの通勤者へ移住を発信することで、人口減対策になるのでは。

回答・まちづくり推進会議でも、町の子育て支援とかをPRして移住に繋げてはという意見がある。
・現実に子育て世帯が来ているが、所得ある方は公営住宅に入れられないため、その対策はこれから実施していく。空き家を取得してリフォームし、貸し出しできるように考えている。

※内容については、紙面の都合上、省略しています。詳細は右記QRからご覧ください。



■問合せ 政策推進課企画広報係（☎47-2115 役場2階 窓口11番）

上杉さんが人権擁護委員に再委嘱

令和7年12月で任期満了となった上杉守さんが、1月1日付けで法務大臣より人権擁護委員に再委嘱されました。

任期は令和8年1月1日から令和10年12月31日までの3年間です。

■問合せ 町民課町民生活係（☎47-2203 役場1階 窓口1番）

農地の令和7年賃借料を公表

令和7年1月から12月までの農地の賃借料を公表します。

地域	件数	最高価格	最低価格	平均価格
川北地域	9件	12,000円	3,000円	6,888円
川南地域	6件	12,000円	2,000円	4,333円
訓子府川地域	2件	4,000円	4,000円	4,000円

■問合せ 農業委員会事務局（☎47-2204 役場2階 窓口12番）

第10期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定のためのアンケートを実施

高齢者の生活状況、保健福祉に関する意識や介護に関する考えを把握し、令和9年度から開始する第10期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の策定や今後の福祉施策に反映させることを目的にアンケート調査を実施しますので、ご協力をお願いします。

○配布・回収方法 対象者の方に郵送で配布します。同封の返信用封筒により郵送してください
※アンケートの記入や郵送が難しい方は、アンケートの記入や回収のお手伝いをしますので、ご連絡ください。

○回答期限 2月27日(金)までに投函してください

■問合せ 福祉保健課介護保険係（☎47-5555 総合福祉センター 窓口7番）



- 今月の夜間町長室開放は2月6日(金)です (Web会議ツール「Zoom」も可能) ご予約は政策推進課（☎47-2115）まで 開設時間 18時30分～20時30分
- 「町長への手紙」を実施しています
投函場所 役場庁舎1階、町公民館、町スポーツセンター、町図書館